

「北海道150年事業」応援企画 ラブラブサンドで若者の夢を応援！ ほっかいどう未来チャレンジ基金への寄付について

日糧製パン株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：吉田勝彦）は、平成30年4月1日（日）より、北海道の未来に向け、夢をもってチャレンジする若者を応援するため、ラブラブサンド販売1個につき1円を、北海道が創設した「ほっかいどう未来チャレンジ基金」へ寄付させていただき取組みを、下記の通り実施いたします。

記

経緯

当社は、北海道150年事業のパートナー企業として、事業を盛り上げる取組みを実施しております。第一弾は、平成30年2月1日（木）より、北海道産素材を使用した製品のパッケージに、事業のロゴマークをデザインし、北海道のおいしさをPRしております。今回第二弾として、北海道の将来を担う若い人達の夢を応援したいという思いから「ほっかいどう未来チャレンジ基金」に寄付させていただき、北海道の明るい未来に貢献いたします。

概要

- 期間 : 4月1日（日）～6月30日（土）
- 対象製品 : ラブラブサンドシリーズ 全品
- 販売地域 : 北海道全域と一部青森県を含む
スーパー・コンビニエンスストア・一般小売店
- 販売計画 : 期間計 200万個



当社は、今後も「おいしく、北海道らしく。」をコンセプトに、パートナー企業として、北海道150年事業を応援する様々な取組みを実施いたします。

ほっかいどう未来チャレンジ基金とは

この基金は、北海道がこの先も活力ある地域として発展していくため、道内外の企業や個人からの寄附金を受けながら、北海道に貢献する意欲のある道内の若者の海外挑戦（留学・活動）を官民挙げて応援するため、平成28年12月に北海道が創設した新しい基金です。H29年度は、大学生等・スポーツ指導者・アーティスト・職人の4コースで計10名が海外に羽ばたきました。帰国後も引き続き活躍や定着を応援することにより、「その先の道を切り拓く北海道人」を育てていきます。

北海道150年事業とは

「北海道」と命名されてから150年目となる2018年（平成30年）を節目と捉え、道民・企業・団体などが一体となって節目の年として祝うとともに、次の50年に向けた北海道づくりに継承していきます。北海道の新しい価値、誇るべき価値を共有し、国内外に発信することにより、文化や経済など様々な交流を広げていきます。



その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

以上

対象製品 ラブラブサンドシリーズ

		
<p>ピーナツ 希望小売価格 120 円 (税抜)</p>	<p>チョコレート 希望小売価格 120 円 (税抜)</p>	<p>ジューシータマゴ 希望小売価格 140 円 (税抜)</p>
		
<p>ジューシーツナ 希望小売価格 140 円 (税抜)</p>	<p>ミルクコーヒー 希望小売価格 120 円 (税抜)</p>	<p>トリプルイチゴ 希望小売価格 120 円 (税抜)</p>
		
<p>焼きそば&マヨ 希望小売価格 140 円 (税抜)</p>	<p>ハムカツ&マヨ 希望小売価格 160 円 (税抜)</p>	<p>十勝あん&北海道ミルク 希望小売価格 120 円 (税抜)</p>
		
<p>北海道ビーフカレー 希望小売価格 150 円 (税抜)</p>	<p>十勝牛乳キャラメル&北海道練乳 希望小売価格 140 円 (税抜)</p>	